



平成 20 年 12 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 5 月 9 日

上場会社名 関東天然瓦斯開発株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 1661 URL <http://www.gasukai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐竹 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部副部長 (氏名) 水野 彦二郎 TEL (03) 3241-5511

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 12 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 20 年 1 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第1四半期	15,433	17.3	1,581	△2.8	1,853	0.3	853	△8.7
19年12月期第1四半期	13,160	10.5	1,627	△11.3	1,848	△8.1	934	△4.1
19年12月期	49,216	—	3,646	—	4,776	—	2,278	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第1四半期	16	39	—	—
19年12月期第1四半期	17	31	—	—
19年12月期	43	39	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年12月期第1四半期	76,934		59,913		65.4		966	32
19年12月期第1四半期	75,322		57,593		67.2		937	13
19年12月期	79,097		60,790		64.8		985	18

2. 平成20年12月期の連結業績予想(平成20年1月1日～平成20年12月31日) 【参考】

平成19年12月期決算短信(平成20年2月15日付)において発表しました業績予想に変更はありません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の売上高は、大口向けガス販売量の増加や気温が低めに推移した影響による家庭用ガス販売量の増加に加え、輸入エネルギー価格高騰の影響によるガス販売価格の一部上昇等から、ガス事業の売上高が増加したこと等により、前年同期に比べ17.3%増の154億33百万円となりました。しかしながら、経常利益は、ガス仕入価格の一部上昇や税制改正に伴う減価償却方法の変更による減価償却費の増加等により、前年同期に比べ0.3%増の18億53百万円にとどまり、四半期純利益は、少数株主利益の増加等により、前年同期に比べ8.7%減の8億53百万円となりました。

なお、当社グループの連結業績は、売上高、費用ともガス事業の比重が高いことから、その性質上、利益が冬場に偏る傾向があります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の資産合計は、有価証券及び投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末に比べ2.7%減の769億34百万円となりました。次に負債合計は、未払金及び繰延税金負債の減少等により、前連結会計年度末に比べ7.0%減の170億21百万円となりました。また、純資産合計は、その他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1.4%減の599億13百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期末の自己資本比率は、前連結会計年度に比べ0.6ポイント上昇し、65.4%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

中間期の連結業績予想は、売上高260億円、営業利益22億円、経常利益27億円、中間純利益14億円、通期の連結業績予想は、売上高523億円、営業利益32億円、経常利益43億円、当期純利益22億円であり、平成20年2月15日付で発表したものから変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

① 固定資産の減価償却の方法

当連結会計年度の計上見込額のうち第1四半期分までを計上しております。

② 法人税等の計上基準

税金等調整前四半期純利益に当連結会計年度末の年間予測税率を乗じて算定しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

	前第1四半期 (平成19年3月31日現在)	当第1四半期 (平成20年3月31日現在)	(参考) 前連結会計年度 (平成19年12月31日現在)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
資産の部			
I 流動資産			
1 現金及び預金	5,622	6,612	5,594
2 受取手形及び売掛金	4,790	5,632	5,282
3 有価証券	9,096	6,456	7,445
4 たな卸資産	723	1,037	1,034
5 その他の流動資産	791	668	765
流動資産合計	21,024	20,407	20,123
II 固定資産			
1 有形固定資産	25,565	29,477	29,668
2 無形固定資産	800	983	980
3 投資その他の資産	27,933	26,066	28,326
固定資産合計	54,298	56,527	58,974
資産合計	75,322	76,934	79,097
負債の部			
I 流動負債			
1 支払手形及び買掛金	3,781	3,460	3,145
2 短期借入金	932	1,493	1,492
3 その他の流動負債	5,670	4,820	5,363
流動負債合計	10,384	9,774	10,001
II 固定負債			
1 長期借入金	1,488	1,456	1,419
2 退職給付引当金	3,041	3,183	3,273
3 繰延税金負債	2,377	1,632	2,635
4 その他の固定負債	437	974	976
固定負債合計	7,345	7,246	8,304
負債合計	17,729	17,021	18,306
純資産の部			
I 株主資本			
1 資本金	7,902	7,902	7,902
2 資本剰余金	8,262	8,261	8,261
3 利益剰余金	36,465	40,115	39,532
4 自己株式	△ 5,141	△ 6,337	△ 6,336
株主資本合計	47,488	49,941	49,359
II 評価・換算差額等			
1 その他有価証券評価差額金	3,104	345	1,905
2 為替換算調整勘定	—	△ 6	△ 1
評価・換算差額等合計	3,104	338	1,904
III 少数株主持分	7,000	9,633	9,527
純資産合計	57,593	59,913	60,790
負債純資産合計	75,322	76,934	79,097

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

	前第1四半期 (自 平成19年 1月 1日 至 平成19年 3月31日)	当第1四半期 (自 平成20年 1月 1日 至 平成20年 3月31日)	(参考)前連結会計年度 (自 平成19年 1月 1日 至 平成19年12月31日)	
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	
I 売上高	13,160	15,433	49,216	
II 売上原価	9,712	11,903	37,526	
	売上総利益	3,447	3,530	11,690
III 販売費及び一般管理費	1,820	1,948	8,043	
	営業利益	1,627	1,581	3,646
IV 営業外収益	264	310	1,311	
V 営業外費用	43	38	181	
	経常利益	1,848	1,853	4,776
VI 特別利益	—	—	65	
VII 特別損失	3	12	346	
	税金等調整前 四半期(当期)純利益	1,844	1,840	4,495
	法人税等	692	666	1,753
	少数株主利益	217	321	463
	四半期(当期)純利益	934	853	2,278

(注) 「法人税等」につきましては、「法人税等調整額」を含めて表示しております。